

人権についての市民意識調査

《概要版》

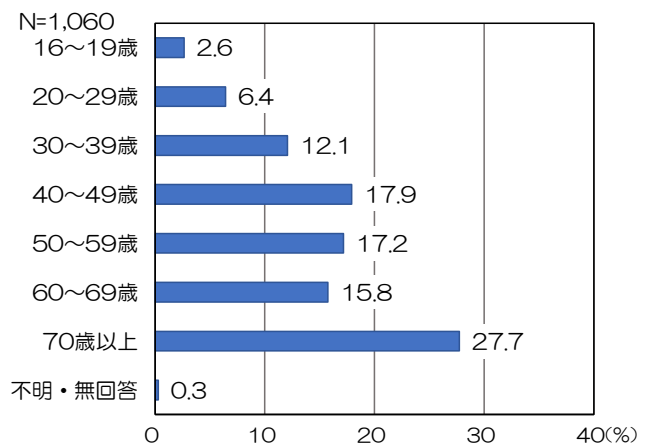
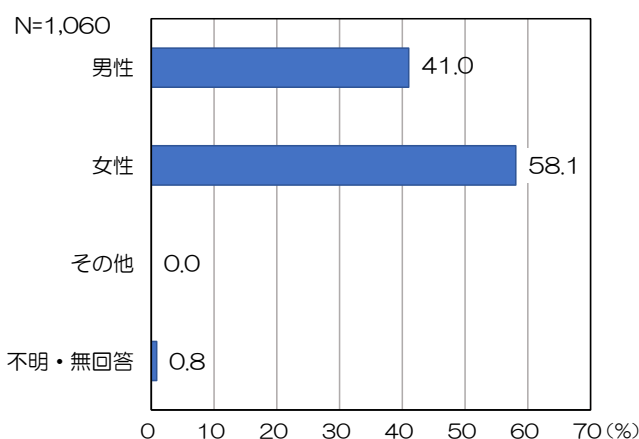
豊中市

- [1]調査の目的：市民の人権に関する意識や態様を把握し、豊中市が行う人権教育・啓発など、今後の人権に関する施策を推進するうえでの基礎資料とすることを目的として実施しました。
- [2]調査対象：豊中市内に居住している満16歳以上の男女4,000人
- [3]抽出方法：住民基本台帳から、性別・年齢別構成を考慮し、3,000人を層化抽出し（これを標準サンプルという）、回収率が低いとみられる16～29歳については、別に1,000人を抽出しています（これを追加サンプルという）。
- [4]調査方法：郵送による配付・回収
- [5]調査期間：令和元年（2019年）7月10日（水）～8月5日（月）
- [6]有効回答率：1,273件（有効回答率：32.0%）
（このうち、標準サンプル：1,060件、追加サンプル：213件）

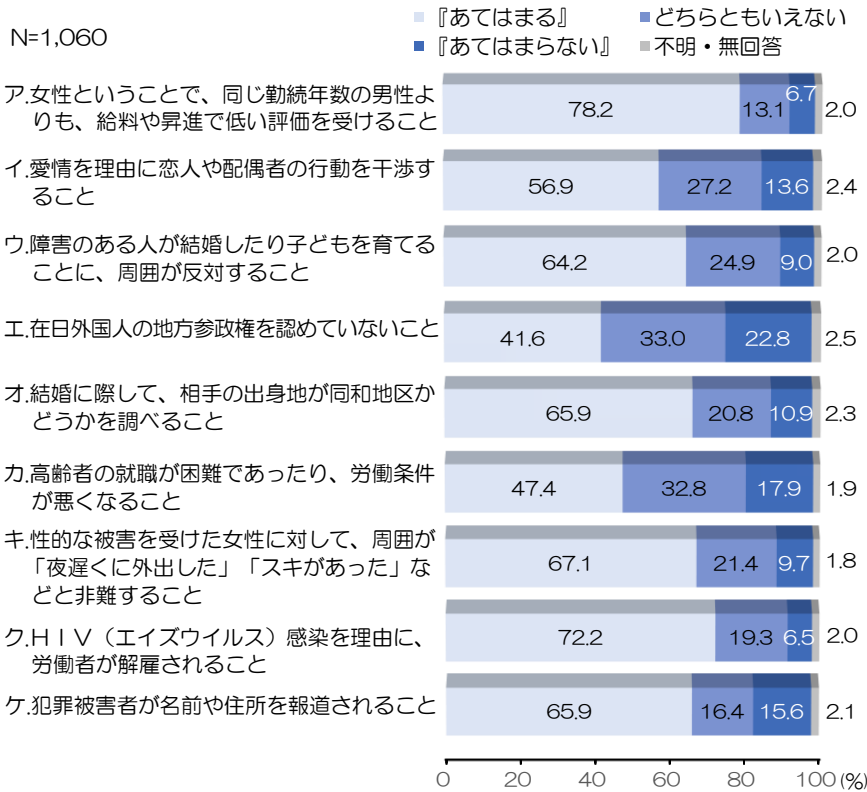
[7]概要版の見方

- ①調査結果は標準サンプルのものになります。
- ②回答は、各質問回答者数（「N=」と表記）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- ③グラフ上の「MA」という表記は複数回答（Multiple Answer）を意味します。複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- ④無記入や回答の読み取りが著しく困難な場合、1つまでの回答を求める設問に対し2つ以上回答している場合は「不明・無回答」として処理しています。
- ⑤図において、コンピューターの入力の都合上、回答選択肢の見出しを簡略化している場合があります。
- ⑥概要版では、意見や考えにあてはまるかどうかなどを尋ねた質問の選択肢について、グラフ上、下記のように合算して表示しています。
 - ・「よくあてはまる」＋「ややあてはまる」→『あてはまる』
 - ・「あまりあてはまらない」＋「まったくあてはまらない」→『あてはまらない』
 - ・「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」→『そう思う』
 - ・「どちらかといえばそうは思わない」＋「そう思わない」→『そう思わない』
 - ・「問題がある」＋「どちらかといえば問題がある」→『問題がある』
 - ・「どちらかといえば問題があるとは思わない」＋「問題があるとは思わない」→『問題があるとは思わない』
 - ・「問題だと思う」＋「どちらかといえば問題だと思う」→『問題だと思う』
 - ・「どちらかといえば問題だとは思わない」＋「問題だとは思わない」→『問題だとは思わない』
 - ・「かなり改善した」＋「やや改善した」→『改善した』
 - ・「やや悪化した」＋「かなり悪化した」→『悪化した』

回答者の属性



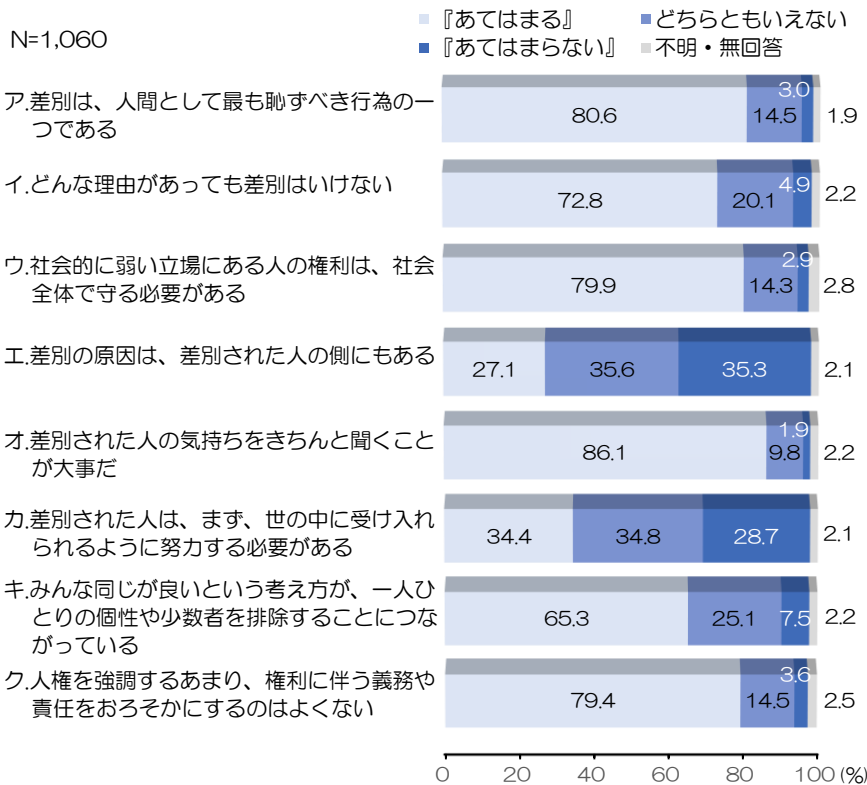
1. 次のようなことは人権侵害にあてはまると思いますか？



・9つの項目について、人権侵害に該当する行為と思うかどうか尋ねました。

・「人権侵害の行為として『あてはまる』」の割合が最も高いのは、「ア.女性ということで、同じ勤続年数の男性よりも、給料や昇進で低い評価を受けること」(78.2%)で、次いで「ク. HIV(エイズウイルス)感染を理由に、労働者が解雇されること」が72.2%となっています。

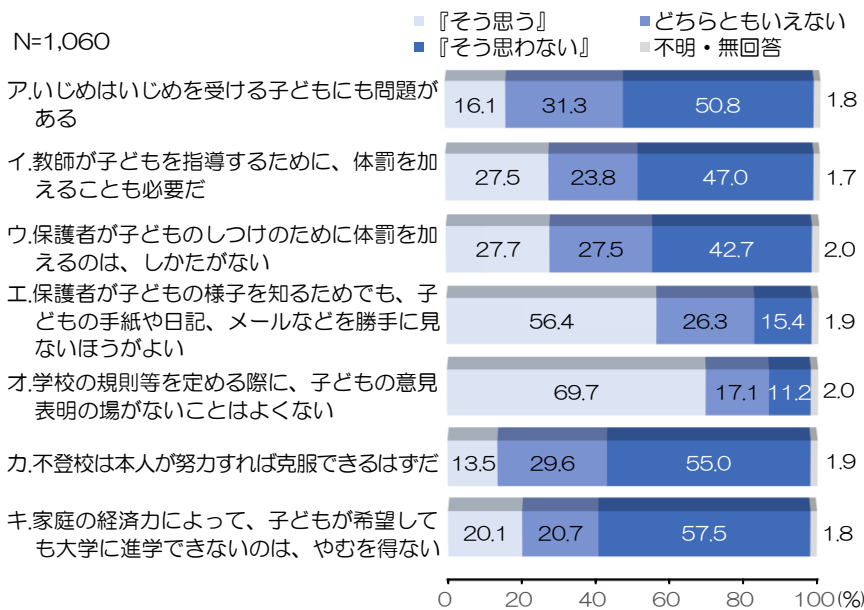
2. 人権や差別の問題について、どのような考えをお持ちですか？



・人権や差別の問題に対するふだんの考えについて尋ねました。

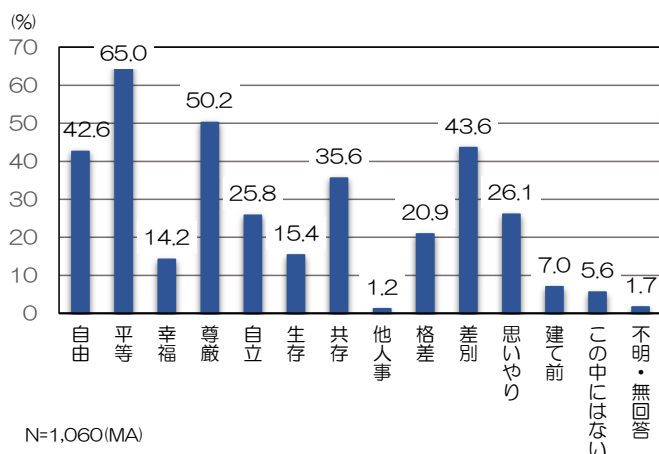
・『あてはまる』の割合が最も多いのは、「オ. 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ」(86.1%)で、次いで「ア. 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである」が80.6%となっています。

3. 子どもの人権について、どのような考えをお持ちですか？



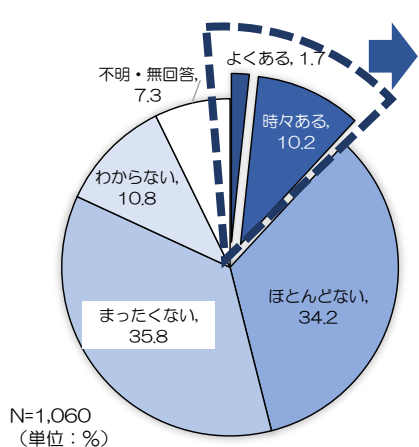
・子どもの人権に関する7つの項目について尋ねました。
 ・『そう思う』の割合が最も多いのは、「オ. 学校の規則等を定める際に、子どもの意見表明の場がないことはよくない」(69.7%)で、次いで「エ. 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ないほうがよい」が56.4%となっています。

4. 「人権」という言葉からどのようなことを連想しますか？

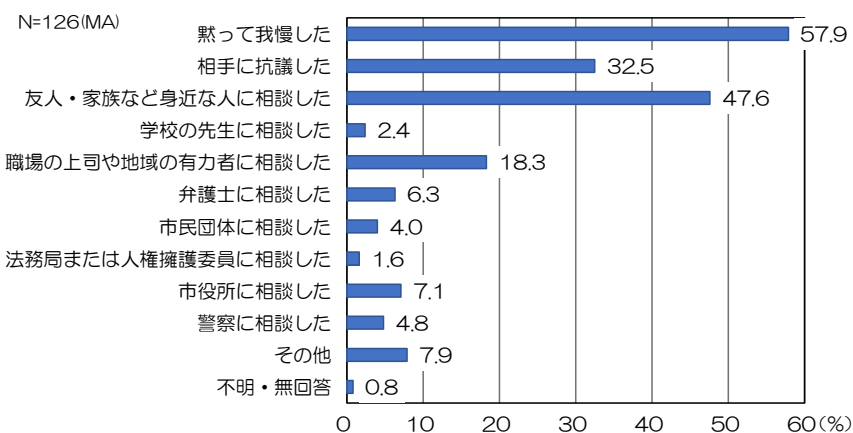


・「人権」という言葉からどのようなことを連想するか尋ねました。
 ・「平等」が65.0%で最も多く、次いで「尊厳」が50.2%で続いています。

5. 人権侵害をされたことがありますか？

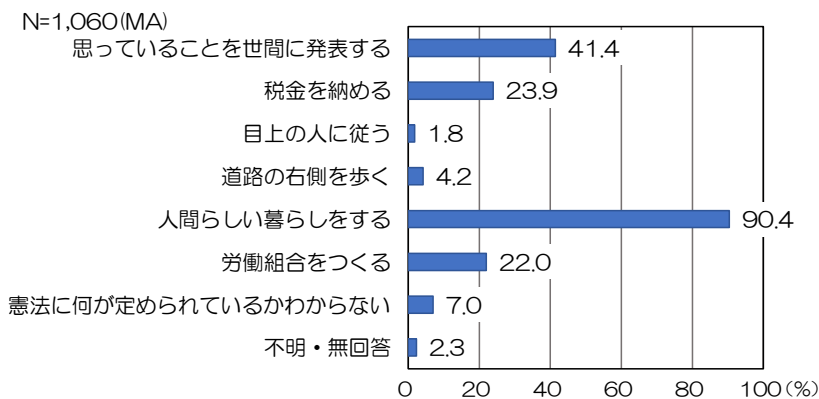


■ 人権侵害を受けたときの対応



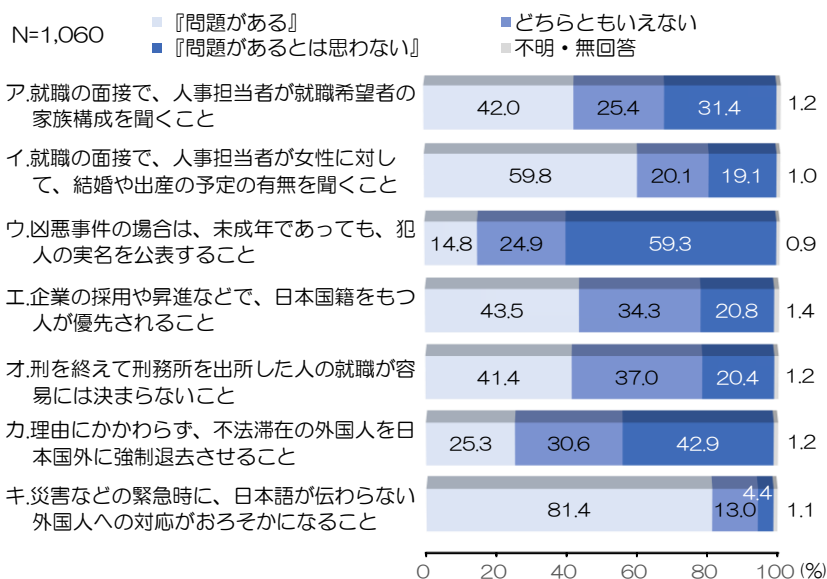
・日常生活のなかで、ここ5年くらいの間に、人権を侵害されたことがあるか尋ねました。
 ・「まったくない」が35.8%で最も多く、人権侵害を受けた経験がある人は12%となっています。
 ・人権侵害を受けた経験があると回答した人に、人権侵害を受けたときの対応を尋ねると「黙って我慢した」が57.9%で最も多く、次いで「友人・家族など身近な人に相談した」が47.6%で続いています。

6. 憲法により「国民の権利」と定められているものは何だと思いますか？



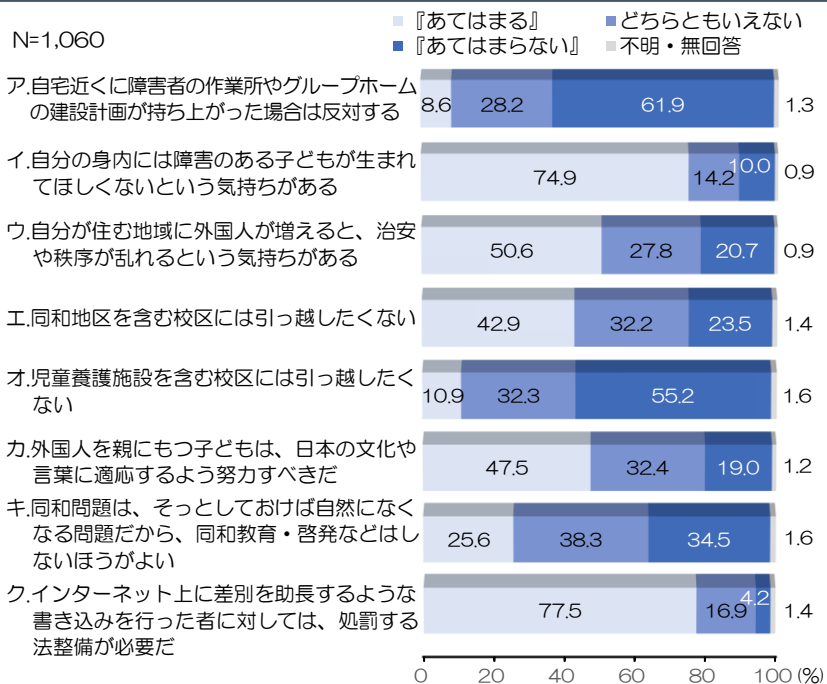
- ・憲法により義務ではなく、「国民の権利」と定められているのはどれだと思うか尋ねました。
- ・「人間らしい暮らしをする」が90.4%で最も多く、次いで「思っていることを世間に発表する」が41.4%で続いています。

7. 次のようなことは、人権の観点から問題があると思いますか？



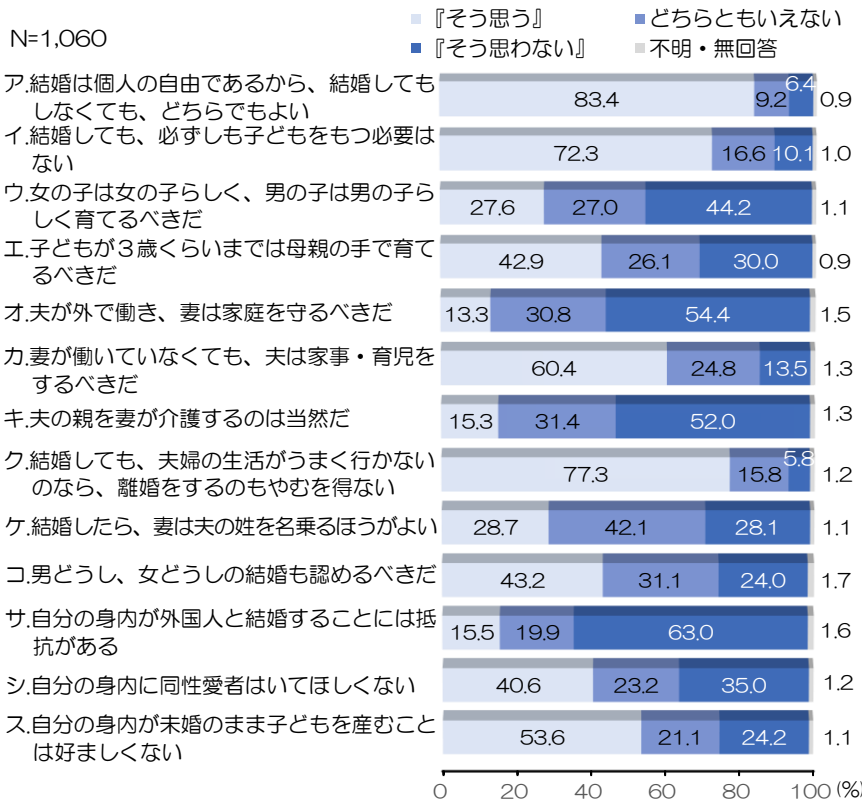
- ・7つの項目について、人権の観点から問題のある行為と思うか尋ねました。
- ・『問題がある』の割合が最も多いのは、「キ. 災害などの緊急時に、日本語が伝わらない外国人への対応がおろそかになること」(81.4%)で、次いで「イ. 就職の面接で、人事担当者が女性に対して、結婚や出産の予定の有無を聞くこと」が59.8%となっています。

8. 次のようなことに対し、どの程度あてはまると思いますか？



- ・8つの項目について、回答者自身がどの程度あてはまるか尋ねました。
- ・『あてはまる』の割合が最も多いのは、「ク. インターネット上に差別を助長するような書き込みを行った者に対しては、処罰する法整備が必要だ」(77.5%)で、次いで「イ. 自分の身内には障害のある子どもが生まれてほしくないという気持ちがある」が74.9%となっています。

9. 家族に関わる様々な見方や考え方について、どのような考えをお持ちですか？



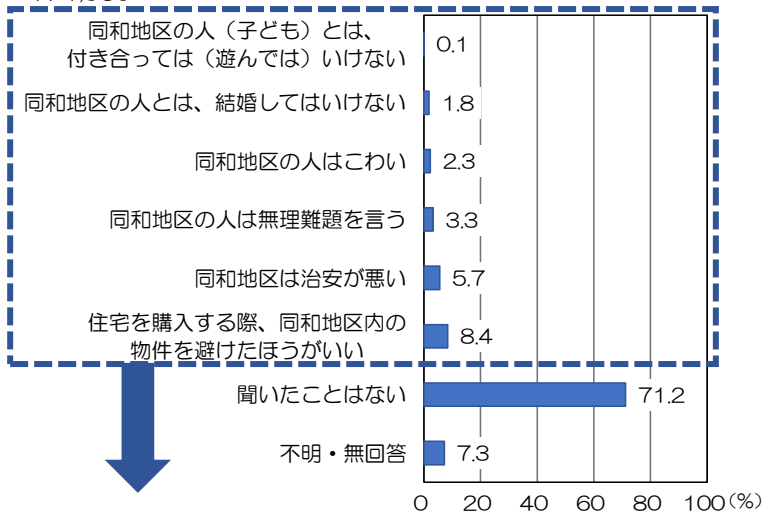
・家族に関わる13のいろいろな見方や考え方について、考えを尋ねました。

・『そう思う』の割合が最も多いのは、「ア.結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい」(83.4%)で、次いで「ク.結婚しても、夫婦の生活がうまく行かないのなら、離婚をするのもやむを得ない」が77.3%となっています。

・一方、『そう思わない』の割合が最も高いのは、「サ.自分の身内が外国人と結婚することには抵抗がある」(63.0%)で、次いで「オ.夫が外で働き、妻は家庭を守るべきだ」が54.4%となっています。

10. 同和問題に関して、次のような発言を直接聞いたことがありますか？

N=1,060 ※複数ある場合は、強く印象に残っているもの



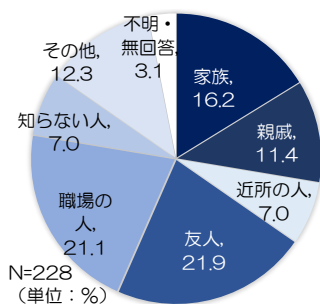
・この5年間に同和問題に関する差別的な発言を直接聞いた経験があるかどうか尋ねました。

・「聞いたことはない」が71.2%、聞いたことがある人は、21.5%となっています。

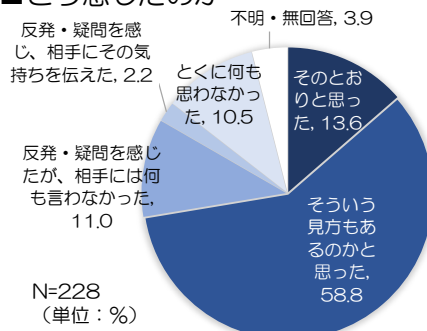
・聞いたことがある人に、誰から聞いたのか尋ねると、「友人」が21.9%で最も多く、次いで「職場の人」が21.1%で続いています。

・それを聞いたとき、どう感じたのか尋ねると、「そういう見方もあるのかと思った」が58.8%で最も多く、次いで「そのとおりと思った」が13.6%で続いています。

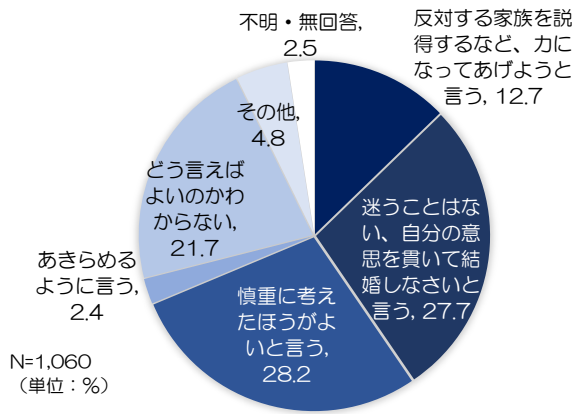
■誰から聞いたのか



■どう感じたのか

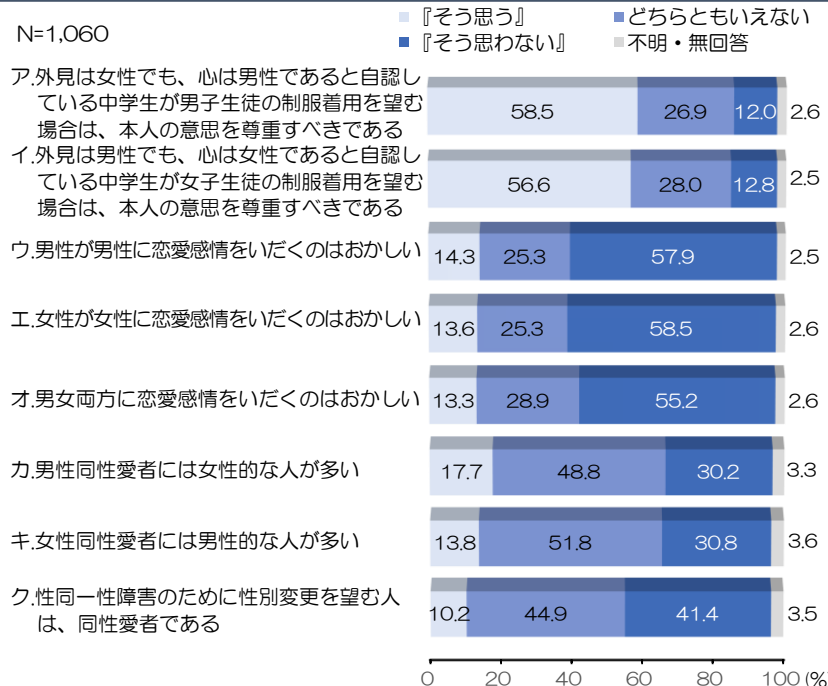


11. 同和地区出身者との結婚を反対されている親類に、どのような態度を取りますか？



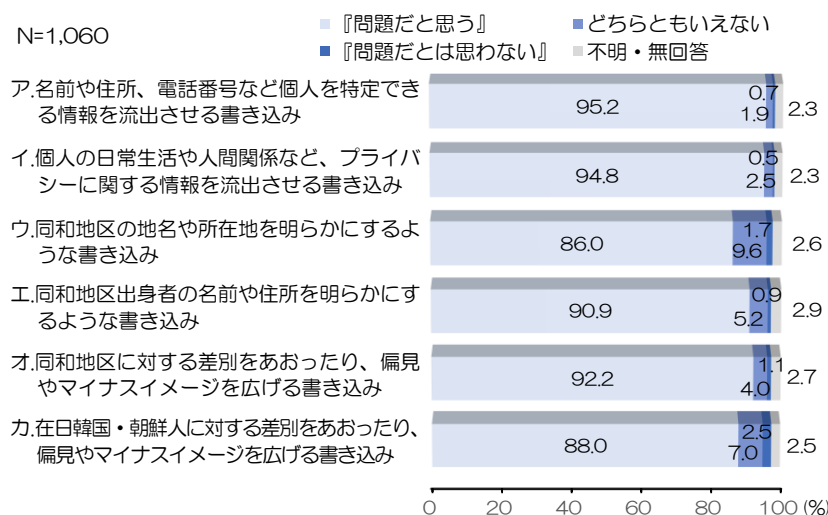
- ・親類から、同和地区の人との結婚を家族から反対されていると相談を受けた場合に、どのような態度をとると思うか尋ねました。
- ・「慎重に考えたほうがいいと言う」が 28.2% で最も多く、次いで「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」が 27.7%、「どう言えばよいかわからない」が 21.7% で続いています。

12. 性的マイノリティについて、どのような考えをお持ちですか？



- ・性的マイノリティに関する8つの項目について、考えを尋ねました。
- ・『そう思う』の割合が最も多いのは、「ア.外見は女性でも、心は男性であると自認している中学生が男子生徒の制服着用を望む場合は、本人の意思を尊重すべきである」(58.5%)で、次いで「イ.外見は男性でも、心は女性であると自認している中学生が女子生徒の制服着用を望む場合は、本人の意思を尊重すべきである」が56.6%となっています。

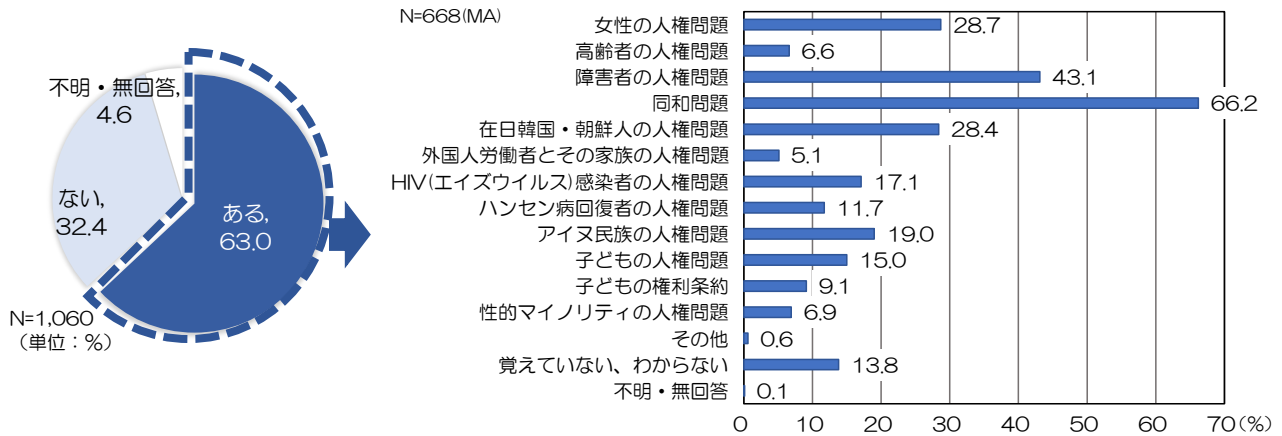
13. インターネット上での次のような書き込みや行為について、どう思いますか？



- ・インターネット上での書き込みや行為に関する6項目について、問題だと思うかを尋ねました。
- ・『問題だと思う』の割合が最も多いのは、「ア.名前や住所、電話番号など個人を特定できる情報を流出させる書き込み」(95.2%)で、次いで「イ.個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み」が94.8%となっています。

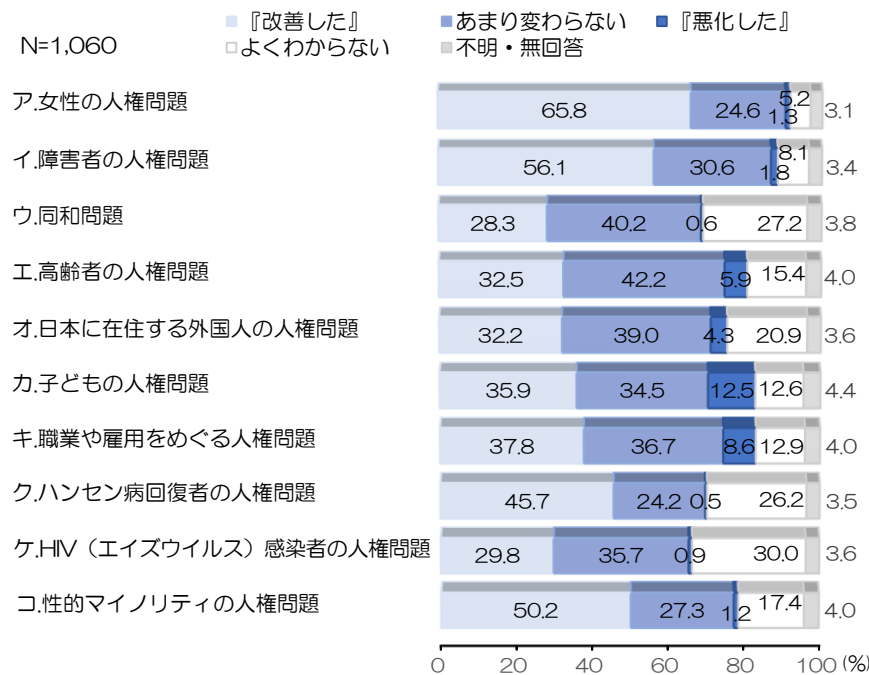
14. 人権や差別に関する教育を受けたことがありますか？

■どのような内容を教わったか



- ・小学校から高校の間に、差別や人権に関する教育を受けたことがあるかどうかを尋ねました。
- ・教育を受けたことがある人が63.0%、ない人が32.4%となっています。
- ・教育を受けたことがあると回答した人に、どのような内容を教わったか尋ねたところ、「同和問題」が66.2%で最も多く、次いで「障害者の人権問題」が43.1%で続いています。

15. 人権や差別の問題が、この10年で改善に向かっていっていますか？



- ・人権や差別問題が、この10年で改善に向かっていっていると思うか尋ねました。
- ・『改善した』の割合が最も多いのは、「ア.女性の人権問題」(65.8%)で、次いで「イ.障害者の人権問題」が56.1%、「コ.性的マイノリティの人権問題」が50.2%となっています。
- ・『悪化した』の割合が最も多いのは、「カ.子どもの人権問題」(12.5%)で、次いで「キ.職業や雇用をめぐる人権問題」が8.6%となっています。

人権についての市民意識調査《概要版》

令和2年(2020年)3月

豊中市/人権政策課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

メール jinken@city.toyonaka.osaka.jp